

しゅはり®

しゅはり「守・破・離」とは 小林龍峰

人はそれ自体絶対です。  
良かろうと悪かろうと、それが自分です。  
良し悪しも、仮に外から計った評価に過ぎません。

そういう絶対の自分を確かめ、自覚し、自愛して  
いくのが人生です。自分を守る以上に、だれが深く  
守ることが出来るでしょう。  
それが「守」です。

自分を見つけ大切にしても、より豊かになるため  
には、いつも蚕のように脱皮し、自分の小を打破  
しなければなりません。  
それが「破」です。

仮に満足すべき境地に出会っても、それに甘んじ  
ていれば、いつか新鮮さを失くし、停滞し、陳腐  
になってしまいます。  
今日の満足を棄てて、明日に向かって心を新しく  
して行かねばなりません。  
それが「離」です。  
この会は、そういう気持で書作しています。

しゅはり会事務局

代表：小林 鯨

〒164-0013 東京都中野区弥生町 2-3-14 Tel/Fax (03)3373-3669

HP: Yahoo/Google で [現代書しゅはり会](#) で検索してください

しゅはり

第54回現代書しゅはり会書展

2015年(平成27年)6月30日(火)~7月5日(日)

於：銀座大黒屋ギャラリー7階

〈出品目録〉

今の自分でしか表現することが出来ない書作品です。  
 どういう姿勢でどんな思いを込めているか、うまい  
 まずいでない“書”そのものから受ける感じを掴んで  
 下さい。一つ一つの作品を自分で書いてみる気持ちで  
 観賞していただきたいと思います。

■ 第53回現代書しゅはり会展 出品目録

〈特別展示〉

小林 龍峰「尊」「方丈記」

〈会員〉

松林 千鶴「流」「厳かに聳ゆる…」「鴿」

小野 静江「紫陽花」「朝がほや…」「春夏秋冬」

木村 伊知朗「風貌」「快」「眺」

宮本 和義「心」「逢ひに…」「愛」

リチャード フレイビン「HARMONY」「WATER…」

大西 房子「駝鳥」「虎落笛」「狗尾草」

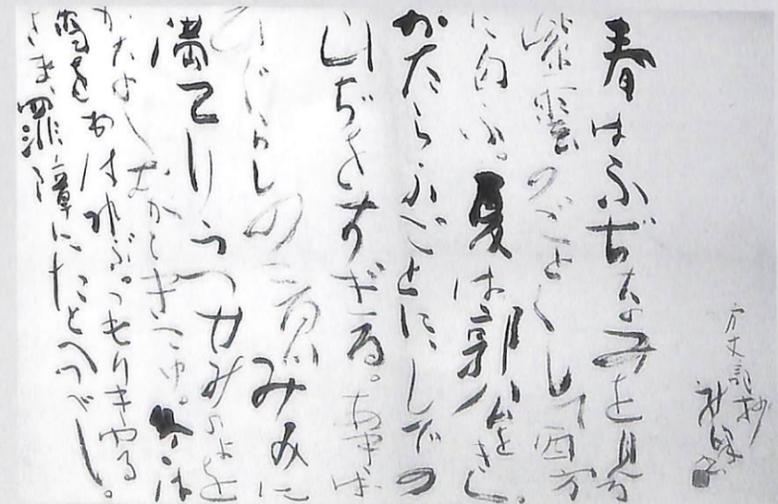
小林 鯨「炎赫」「雨だれの音も…」「弁天娘」

〈特別展示〉 小林 龍峰  
しゅはり会創始者



尊  
 135×69

方丈記  
 49×69



※数字は  
 作品の大きさ  
 タテ×ヨコcm

松林 千鶴

流  
136×70

厳かに聳ゆる  
富士のはだら雪  
137×35



「津と雁 四十数年、  
米寿を起さず女性の大作、  
流し気な濃墨です。」

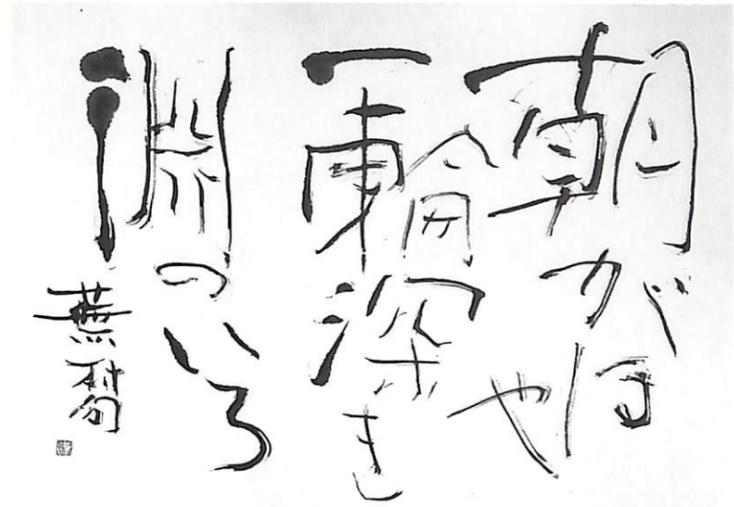


鶴セキレイ  
220×160

小野 静江

同期、小野さんの三作品、  
『紫陽花』を前に……  
小野さん曰く「私の本性よッ！」

朝がほや  
一輪深き  
淵のいろ  
50×68



春夏秋冬 20×20



紫陽花  
135×75



木村 伊知朗

風貌  
130×60



快 65×34

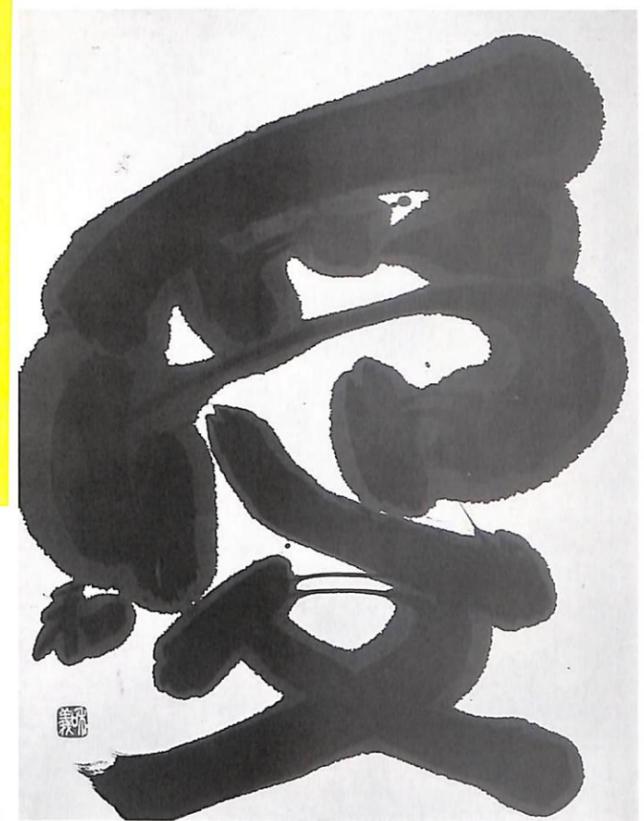
眺 37×60



宮本 和義

「書歴は浅い」といふ謙遜の意は  
カメラ名人。  
「男の優美さ」満杯！

逢ひにきました… 73×55



愛 73×55

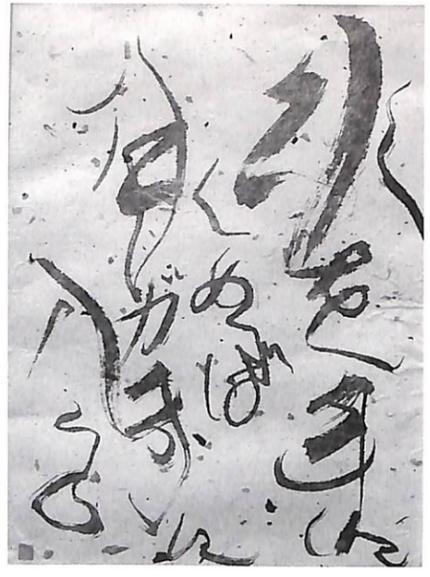
心 70×135



リチャード フレイビン

英会話教室の先生とか、  
落款も含め、魅力ある異色作。  
小林先生なら、どんな講評を書いた  
でしょう？

WATER IN HAND  
28×42



HARMONY 158×105



大西 房子

もがりぶえ  
虎落笛 135×70



駝鳥  
135×70



えのころぐさ  
狗尾草 135×70



小林 鯨

先生の山々息様の大作。  
 ×ら×らと灼熱を感ずる紙の色  
 と筆致でーた。

えんかく  
 炎赫  
 135×75



雨だれの音も… 33×90



弁天娘  
 86×90



共作 「動物 獣」 (漢字一文字) 半紙 1/2 大

「獅」 松林 千鶴  
 しし



「象」 小野 静江



「虎」 木村 伊知朗



「犬」 宮本 和義



「鮑」 大西 房子  
 いたち



「panic」 リチャード フレイビン



「猿」 小林 鯨  
 ぼく

毎回、テーマを決めて一文字で。  
 この「象」も、山々の本性をきき  
 (笑)